

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

対象:放課後等デイサービス職員6名

回収 6名

R2.12.1

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	②	職員の配置数は適切であるか	○		・10名定員に対し職員2名以上の配置、毎日6名～9名の利用に職員は3人～4人配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		・床面に段差はなく、スロープ、エレベーター、手すりなどの設置
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		・スタッフ会議などで、職員の意見を求め、業務改善に生かしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・アンケート（自己評価）は今回が初めての実施 ・利用者保護者の意向は常に把握に努め、業務改善につなげます。 ・今後はアンケートも活用し、ご家族のニーズの把握に努めます。
	⑥	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	・今年からの開設で今回が初めての実施、自己評価結果は12月に公表します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	・第三者による評価は未実施、今後は外部の意見も取り入れ改善を図っていきます。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・専門家による職員向け研修を年間通して定期的に実施中です。 ・専門的な外部研修も受講しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・必要な場合はその都度アセスメントを実施し、支援計画へ反映させています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・職員間の話しあいでも方向性などを検討し、計画しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・年間計画で季節に応じたプログラムを企画、各利用者の支援計画に沿って実施しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	○		・その日の全体的な支援と各自の役割、他職員の動きなどを把握した上で支援に当たっています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをしその日行われた支援の振り返りをい、気付いた点等を共有しているか	○		・終礼ではなく、翌日の朝礼で、昨日の振り返りと、当日の予定等を確認、また、対応の状況を共有し支援の統一を図っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・支援は期限を決め必ず評価を行い、その後の支援に反映しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・定期的なモニタリングの実施で達成状況を確認し、それによって支援計画の見直しを行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・学校の行事予定の確認や、当日の子どもの体調等、適切に連絡を取り合っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・現在医療的ケアが必要な子どもは利用していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		・相談支援専門員と情報の共有を行っています。今後は必要に応じて情報提供等の協力も得ます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等情報を提供する等しているか	○		・まだ対象者はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・専門家による研修実施、また、支援に関して助言を受け支援計画へ反映させています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・活動ではないが公園などに出かけたときは出来るだけ交流がもてるように支援しています。 ・法人で、地域の保育所との交流行事を年間を通して企画しています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		・法人全体で、地域の協議会へ参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		・連絡帳を活用、また、自宅への送迎時に報告を行っています。
	㉙	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		・全児ではないが、必要に応じて家族面談を行っています。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・契約の際に、必ず説明を実施、必要な場合はその都度説明を行います。

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・必要に応じて対応しています。
	③②	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・現在まで保護者会の開催等の連携支援は行っていませんが、保護者等のニーズに合わせて今後検討します。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・体制は整えており、苦情の場合は速やかに対応します。 ・苦情としては上がっていないが、対応について気をつける点については迅速に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や、行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	今後は必要に応じて会報誌等で活動内容等の情報の発信に努めます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしているか	○		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		・法人全体で、毎年企画実施しています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		・今後さらに周知を行っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・年2回の火災による消防避難訓練と、地震による避難訓練を予定しています。 (今年度11月に火災による避難訓練実施済み)
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会確保する等、適切な対応をしているか	○		・虐待防止研修を受講、受講後は伝達研修を行います。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	・現在アレルギーの児童はいませんが、利用の場合はアレルギー対応します。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して業所内で共有しているか	○		事故・ヒヤリのレベル別一覧表作成、随時更新し各職員が確認しやすい方法で共有しています。

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

対象:放課後等デイサービス利用者保護者12名

回収 12名

R2.12.1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未解答	意見など	ご意見をふまえた対応等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1	0	0	スペースや安全を確保した上での活動に取り組んでほしい。	・子供同士が安全に過ごせるよう、活動に合わせたスペースを確保し、十分注意して支援を行います。
	② 職員 の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0	1	専門性は適切であると感じますが、配置数については把握できない。	・10名定員に対し職員2名以上の配置、毎日6名～9名の利用に職員は3人～4人配置しています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	0	0	0		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	0	0	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	0	0	0		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	4	1	・分からない ・別にその機会を持ってもらいたいと思っていない。	・活動ではないが公園などに出かけたときは出来るだけ交流がもてるように支援しています。 ・法人で、地域の保育所との交流行事を年間を通して企画しています。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	0	0	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	0	0		・全児ではありませんが、必要に応じて家族面談を行っています。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか	0	6	5	1	・学校の行事やPTAで他の保護者の方とお会いするので、特にデイサービスでの交流は希望しないです。 ・分からない	・現在まで保護者会開催等の連携支援は行っていませんが、ご家族のニーズに合わせて今後検討します。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	3	0	0	苦情を伝えたことがないので判断できません。	・体制は整えており、苦情の場合は速やかに対応します。 ・苦情としては上がっていませんが、対応について気をつける点については迅速に対応しています。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1	0	0		・子どもに合わせたツールを作成し、良好なコミュニケーションを目指しています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	2	2	0	H・Pを確認していないので判断できません。	今後は必要に応じて、HPや会報誌等で活動内容等の情報の発信に努めます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	3	0	0		・保護者の方には、モニタリング時などの機会を利用し、今後更に周知を行っていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	7	3	1	1	分からない	・火災による消防避難訓練(年2回)と、地震による避難訓練(年1回)を予定しています。(今年度11月に火災による避難訓練実施済み)
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	2		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	8	2	0	2	・複数人の利用者(児)の送迎時に支援員が1人しかいないのが気になる。行動を予測できない障害児を複数乗車させる場合は、運行時の安全のため最低2人(運転手含む)以上の支援員で行うべきではないかと感じています。 ・子どもに合った支援をして頂きありがとうございます。今後よろしくお願いいたします。	送迎において子どもさんの状況によって職員の添乗を配置します。

【欄外意見】 すみません…项目的にどうなっているか分からず「どちらとも」につけております。いつもお世話になり、ありがとうございます。

※ ⑰⑱の未解答2はページのウラにあったため見落とした可能性あり。